

慶應義塾大学出版会

イチ押し

2018年8月 新刊のご案内

文芸書ご担当者さま

折口信夫 秘恋の道

持田叙子 (近代文学研究者、毎日新聞書評委員、

『荷風へ、ようこそ』 2009年サントリー学芸賞受賞)[著]

本体予価 3,200円 四六判上製 / 480頁 ISBN 978-4-7664-2532-1 C0095

折口信夫は、姫(プリンセス)だった。

魂を乞う、〈恋〉の人——。

学問と創作が稀有な形で一体化した折口学には、激しく純粋な恋情が隠されていた。少年時代から若き教師時代、研究者、そして創作者となる折口の人生に、深く秘められた「恋」を描く。

●類書 持田叙子『歌の子詩の子、折口信夫』(幻戯書房、2016) ISBN: 978-4-86488-107-4

営業部からのおすすめポイント

「恋」とは「魂を乞う」という言葉に由来することを、折口は死ぬまで繰り返し語っていたそうです。本書では、伊勢清志・藤井春洋などとの関係を通して、折口の恋への情熱がどのように折口学を形作っていったのかを詳らかにしていきます。評伝と評論と小説を繋ぐ、他に類を見ない形式で書かれた作品でもある本書は、これまでの折口関連書とは一線(二線?)を画す、自存独立の一冊。装幀も美しく仕立てる予定ですので、ぜひ積極的な展開をお願いいたします! (中島)



ご注文は FAX で! 03 - 3451 - 3124



番線	ご注文部数	発行所: 慶應義塾大学出版会	本体予価	部数
新刊委託		持田叙子 著 折口信夫 秘恋の道 ISBN978-4-7664-2532-1 C0095	3,200円	★★★ ★★